

各位

第一工業製薬株式会社

**ポリビニルピロリドン(PVP)を医薬品 GMP 認定工場で一貫生産！  
ライフサイエンス用途を中心とした開発を強化します！**

第一工業製薬（本社：京都市南区、代表取締役社長：山路直貴）は、少子・高齢化社会の抱える課題解決、健康寿命延伸に向けた取り組みに着手すべく、2018年にライフサイエンス事業へ本格参入しました。同年、池田薬草（本社：徳島県三好市、代表取締役社長：三浦宏之）をグループ化し、同社が得意とする素材のエキス抽出技術ならびに粉末化技術でお客様の要望にお応えしています。特に昨今では、厳しい安全性が要求される医薬品、食品や化粧品分野でニーズが高まっており、今後も伸長が期待されています。

このたび第一工業製薬は、自社製品であるポリビニルピロリドン(PVP)の医薬品グレードを、池田薬草の粉末化技術と徹底した品質管理のもと、国内グループで一貫生産する体制を整えました。これにより、GMP工場を活用した高品質の製品提供と安定供給が可能となりました。

PVPとは、紙・パルプ分野でインクジェット用薬剤、色材分野では分散安定剤、生活・トイレタリー分野では増粘剤など生活のあらゆるシーンで使われている非イオン性の水溶性ポリマーです。

当社は、2002年に国内メーカーとしては初めて自社技術によるPVPの製造を開始し、工業用（製品名：ピッツコール<sup>®</sup>）や香粧品用（製品名：クリージャス<sup>®</sup>）、医薬品用（製品名：アイフタクト<sup>®</sup>）を取り揃え、幅広い用途でご使用いただいています。身近なところでは、歯磨き粉、スティックのり、ヘアスタイリング剤などに採用実績があります。

当社は、お客様のご要望に応じながら、PVPの医薬品グレードをはじめ、ライフサイエンス分野への用途展開を加速します。さらには、SDGs目標3に掲げる「すべての人に健康と福祉を」を意識し、サステナブルな事業活動につなげてまいります。

※GMP：「Good Manufacturing Practice」の略。医薬品の製造と品質管理に関する国際基準。

以上

<次頁：参考資料>

【本リリースについてのお問い合わせ先】

第一工業製薬株式会社 広報 IR 室

TEL. 075-323-5951 E-mail: [d-kouhou@dks-web.co.jp](mailto:d-kouhou@dks-web.co.jp)

〒601-8391 京都市南区吉祥院大河原町5

## 【参考資料】

### <会社概要>

#### ■ 第一工業製薬株式会社

代表取締役社長 山路直貴

創業 1909年4月

資本金 88億9,500万円

従業員数 571名（連結1,096名）（2022年3月末現在）

本社 〒601-8391 京都市南区吉祥院大河原町5番地

上場市場 東証プライム市場

主な事業 界面活性剤をはじめとする各種工業用薬剤、健康食品などライフサイエンス関連製品の製造・販売

WEB <https://www.dks-web.co.jp/>

#### ■ 池田薬草株式会社

代表取締役社長 三浦宏之

創業 1984年（昭和59年）

資本金 1億円

株主 第一工業製薬株式会社 100%

従業員数 33人（2022年3月末現在）

本社 〒778-0020 徳島県三好市池田町州津中津1808-1

TEL：0883-72-5320（代） FAX：0883-72-5005

主な事業 原薬ならびに健康食品向け原料の製造

医薬品、医薬部外品などのライフサイエンス製品の製造・販売

WEB <https://ikeda-yakusou.co.jp/>



安心できる医薬品原薬・食品原材料をお届けするために、  
医薬品メーカーとしての情熱と誇りを持って、  
製品の品質保持について万全の体制を維持しています。



池田薬草は、GMPをはじめとする  
さまざまな認証を取得しています。

<https://www.ikeda-yakusou.co.jp/gmp.html>



池田薬草の代表的な製造技術



池田薬草の製品



左：Sudachin®（健康サプリメント）

右：国産すだちアロマ エッセンシャルオイル 精油

<https://www.amazon.co.jp/s?i=merchant-items&me=A7KIUA8BT52VR>